

もう一つの早明戦

12月3日には国立競技場で早明戦が行われましたが1週間後の12月10日の日曜日に早稲田大学の上井草グラウンドで早稲田大学との練習試合が行われました。

公式戦ではありませんが、この試合には特別な意味があります。明治のラグビー部のホームページにはただ練習試合としか表示されていませんでしたが、早稲田のホームページには4年生の早明戦と紹介されていました。

つまり、公式戦には出場の機会に恵まれなかった4年生のための早明戦なのです。もちろん、出場メンバーがすべて4年生ではありませんが、中心は4年生で、明治のジャージを着て行う多分最後の対外試合ということです。

そういうこともあって、グラウンドの席は部員の親御さんを含めた関係者に限られていて、我々のような関係者以外のファンはゴール裏が観戦スペースとなっていました。ホストの早稲田のマネージャーさんにお聞きしたら、試合開始後、席が空いていたら着席しても構わないとのことでしたが、試合の事情を十分に理解しているファンとしてはゴール裏で最後まで観戦しました。

試合の方は40対12で明治が快勝。ナイスプレーには明治、早稲田の選手席からそれぞれ大きな声援が送られていたのが印象的でした。試合後には部員全員が輪を作って、選手の健闘を讃えていました。

これからは負ければ終わりの大学選手権ですが、選手権に向けてチームのムードを盛り上げられた試合になったのではないかと思います。

国立地域支部 越智 浩治
(1984年商学部卒)



